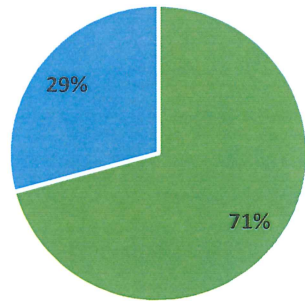


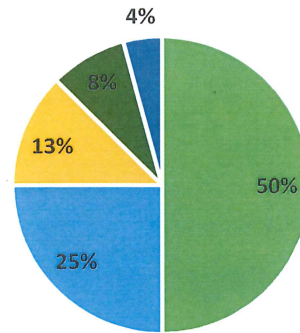
2019年度前期企画展記念講演会 東日本大震災を伝える～未来への教訓～ アンケート集計結果 (回答24名)

お住まい



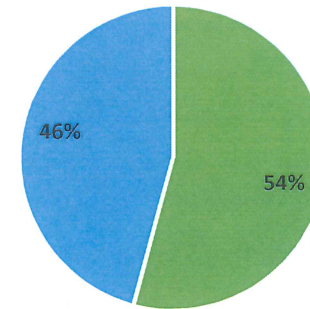
■ 大崎市内 ■ 宮城県内

年齢



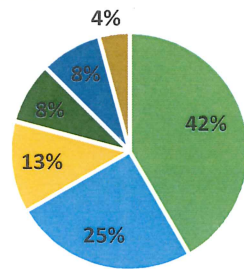
■ 60代 ■ 70代 ■ 80代以上 ■ 50代 ■ 10～30代

性別



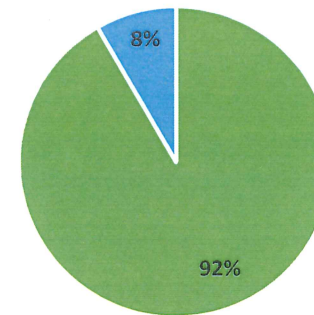
■ 女性 ■ 男性

この講演会の情報を何で知りましたか



■ 当館からの案内 ■ 知人の紹介
 ■ 施設設置チラシ・図書館 ■ 施設設置チラシ・その他
 ■ 広報誌・新聞 ■ 無回答

内容について



■ 満足 ■ 無回答

ご意見・ご感想

◆震災翌日から発行された「壁新聞」の持つ力に、深く感銘しました。貴重な情報源として被災した地域の皆さんには救いになったことでしょう。
(70代 女性)

◆新聞の力、言葉の力はすごいと思いました。伝え方、伝わり方、受け取り方を意識していきたいです。石巻ニューズにも行きます。ありがとうございました。

(10代～30代 女性)

◆報道機関としての使命を立派に果たされた。今後も、石巻日日新聞が永続することを祈念しています。

(70代 男性)

◆伝えるという原点で、次の日から手書き新聞の発行との報道を耳にした時の驚きを思い出しました。

大震災当日、仙台のNHKの街頭テレビで津波の被害を観ました。被災の当事者が知ることができなく、それ以外の世界中の人が知っていることに違和感を感じています。

(70代 女性)

◆石巻日日新聞のことは大崎タイムスや朝日新聞でも掲載されて知っていたが、直接見て、記者の話を聞くことができ感謝している。

(60代 女性)

ご協力ありがとうございました。今後の運営に活かしてまいります。